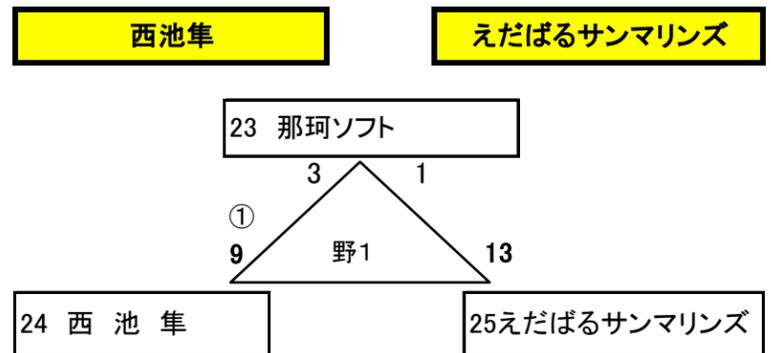
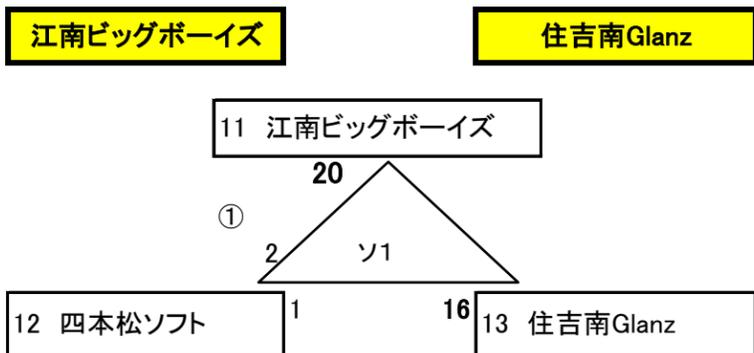
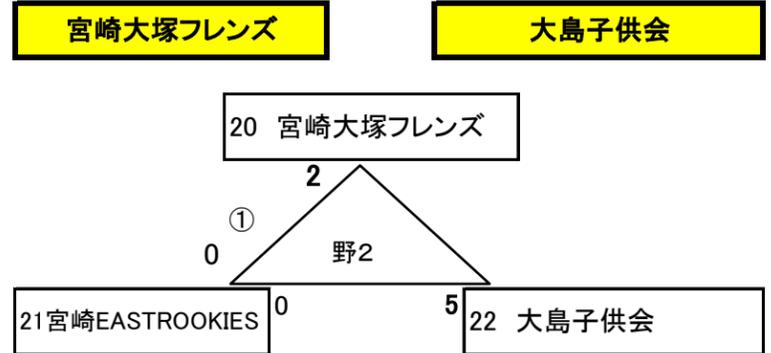
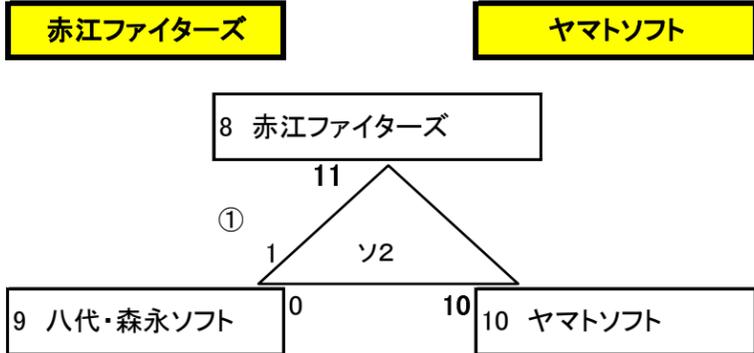
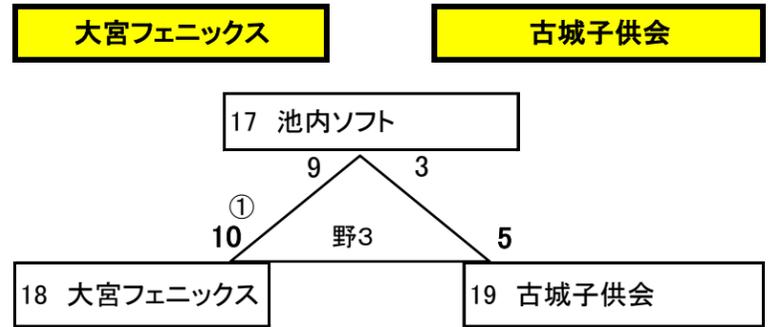
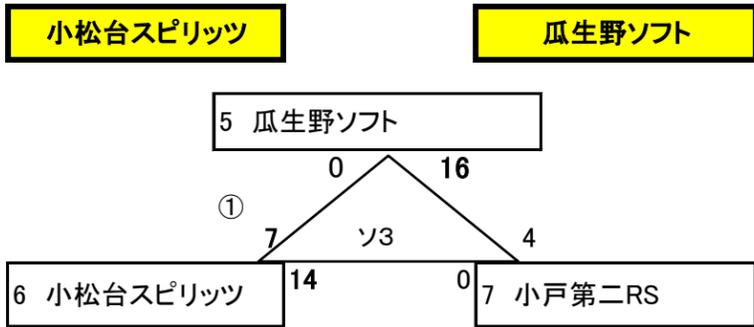
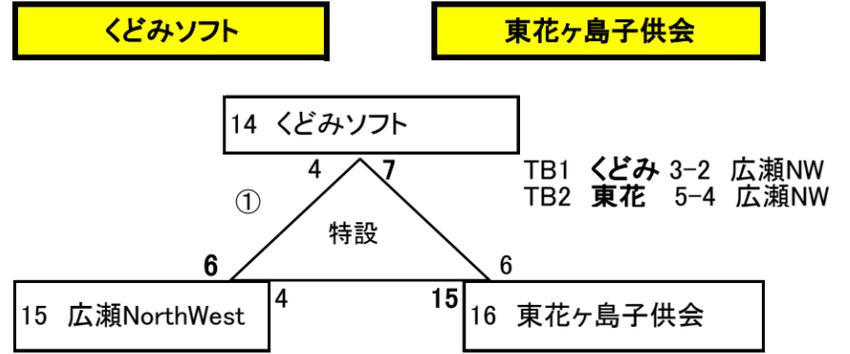
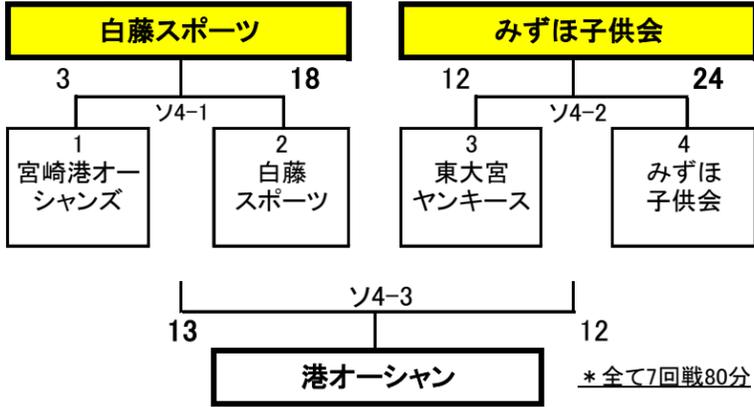


# 第39回全日本・第27回西日本小学生ソフトボール大会 市予選会

令和7年4月6日(日)大淀川市民緑地 田吉コート、監督会議 8:00～(ソフト4)、開会式 8:30～

## 【本戦】



- 試合球は、県予選会と同じナイガイ製2号ゴムボールとし、各チーム持ち寄りとする。
- 本選では、4チーム球場では1回戦勝ちチーム及び負残り戦勝ちチームが、3チーム球場では勝率が1、2位のチームが勝ち上がりとなる。4チーム球場はトナリ戦、3チーム球場はリリーグ戦とし、どちらも7回戦、80分を超えて新しい回に入らない。
- 試合は、3アウト有り(3回15点、4回10点、5回7点差以上)、引分け無しとし、試合終了時同点の時は、タイブレークを決着がつくまで行う。
- 3チーム球場で2敗が出たら次の試合は行わない。3チームが同率(1勝1敗)となった場合は、2敗が出るまでタイブレークを行う。
- 各球場で2敗した8チームは、残り枠決定トーナメントに進む。
- 帯同審判員制とし、空きチームから4チーム球場は2名ずつ(第3試合も)、3チーム球場は4名出すこと(記録も含む)。球審は協会で行う。
- フィールドイングは、各チーム第1試合目のみ行う。

## 【残り枠決定トーナメント】

- \* 試合はタイブレーク2回までとし、あとは抽選とする。
- \* 1回戦は本戦勝ち上がり決定チームから、2回戦は1回戦敗退チームから、塁審を出すこと。球審は協会で行う。3回戦は協会で行う。

